

学年	コース	教科	科目	類型	必・選	単位数
2	C (B課程)	数学	数学Ⅱ	文系	必修	2

講座のねらい

1年次に学習した「数学Ⅰ」の残り、および「数学Ⅱ」の導入をします。

使用教材及び問題集

教科書：「高等学校 新編数学Ⅰ，数学A」（啓林館）
「高等学校 新編数学Ⅱ」（啓林館）
問題集：「アベレージ数学Ⅰ+A」（啓林館）
「アベレージ数学Ⅱ」（啓林館）

授業の内容と進め方

教科書を中心に問題集で演習を行います。授業前には、最低教科書に目を通すぐらいの予習を行い、その日に習ったことはすぐに復習し理解を深めて下さい。
課題は期限までに確実にこなして下さい。

講座の到達目標

数学への関心・意欲を高めるとともに、それらを活用する態度を育て、大学入試に対応する力を身につけることを目標とします。2年次では数Ⅱの前半部分を終わらせます。

評価の観点・テスト・課題など

定期考査を主資料とし、授業態度・小テスト・ノート提出などの平常点を考慮して評価します。家庭での学習時間を多くもてないことを肝に銘じ、授業をもっとも重要な時間と理解し、集中力をもって授業を受けてください。

備考

授業の計画

1 学期 学習計画および学習内容

第3節 正弦定理と余弦定理

1. 正弦定理
2. 余弦定理

第4節 図形の計量

1. 図形の面積
2. 空間図形の計量

第4章 データの分析

第1節 データの散らばり

1. いろいろなデータの分布
2. データの傾向のとりえ方

第2節 データの相関

1. データの相関

2 学期 学習計画および学習内容

数学Ⅱ

第1章

第1節 整式の乗法・除法と分数式

1. 3項の乗法公式
2. 整式の除法、約数と倍数
3. 分数式の計算
4. 二項定理

第2節 式の証明

1. 恒等式
2. 等式の証明
3. 不等式の証明

第3節 高次方程式

1. 複素数
2. 2次方程式
3. 2次方程式の解と係数の関係
4. 剰余の定理と因数定理
5. 高次方程式

3 学期 学習計画および学習内容

第2章

第1節 点と直線

1. 数直線上の点の座標
2. 平面上の点の座標
3. 直線の方程式
4. 2直線の平行・垂直

第2節 円と直線

1. 円の方程式
2. 円と直線

第3節 軌跡と領域

1. 軌跡
2. 不等式を表す領域